



町たんけん

群馬県前橋市立
荒子小学校・2年
酒井佑花里

わたしの学校では、町たんけんというじぎょうがあります。学校の回りには色んな店があります。おもしろいさん、くすりやさん、お肉屋さん、おそば屋さん、先生がみんなこの店にいきたくいかと、いろいろないけんができました。おそばやさんにいきたくい人がいっぱいいます。わたしは、うれしいとおもった。なぜかという、わたしの大好きなおじいちゃんのお店です。町たんけんの日みんな水とうをもつて学校を出かけたいろいろなお店を見て、おそばやさんにつきました。

うわーいろいろのメニューがある。ぼくきたことある。わたしもある。とみんなすきなことをいいながら、おそばはどうやってつくるんですか？なんぐらいいおきやくさんがくるんですか？みんなですもんすると、おじいちゃんが大きなたらいみたいなもの、長いぼうと、大きなほうちょうをみせてくれた。うわー大きなほうちょうだ。なんだこれは、こねバチというものです。わたしは小さいときからあさ早くからおじいちゃんがおそばをつくるころをみているからみんな知っている。みんなはこんな大きいほうちょうをみたことがない。こねバチにいれてたんでほうちょうでできるんだとおじいちゃんがおしえてくれた。みんながおいしいといってた。おそばができるんだよと、おしえてくれた。みんなノートにかいた。かえりに大きなこおりを口に入れてもらってかえた。たのしかったね。おそばづくりはたいへんだね。でもおそばはおいしいよ。みんなで学校にかえってさくぶんをかいた。

さくぶんをおそばやさんにおくった。

おいしいおそばをつくってね、おじいちゃん

小学生奨励賞